

令和6年度第1回国立保健医療科学院研究倫理審査委員会議事要旨

1. 日 時 令和6年5月8日（水）10：00～11：15
2. 場 所 国立保健医療科学院 第一会議室（4階）
3. 出席者〔委員〕

保健・医療分野及び自然科学面の研究者	加藤委員
人文社会科学及び倫理・法律分野の有識者	羽淵委員
市 民 の 立 場	山崎委員
本 院 職 員	福田英輝委員長
〃	牛山副委員長
〃	湯川委員
〃	茂木委員
〃	吹田委員
〃	小林委員
〃	志村委員
〃	阪東委員
〃	山口委員
〃	三浦委員
〃	松田委員
〃	岩本委員
	計15名

4. 議 題

申請事案審議（1件）

5. 議事要旨

（1）申請事案

申請者：医療・福祉サービス研究部 上席主任研究官 森山 葉子

議題名：現役世代家族介護者のための介護者支援プログラムの適用・評価に関する研究

- ① 森山先生より申請についての概要説明、研究計画の説明があった。
- ② 事前審査担当委員（阪東委員長、茂木委員）より本審査となったポイントの説明が述べられた。（当該研究は介入を伴う研究であるため本審査になると判断した。電磁的な方法によるインフォームド・コンセントの取り方が妥当であるか懸念される。）
- ③ 委員長及び各委員より研究内容についての質疑応答がされた。

主に以下の意見が出された。

- ・被験者がプログラムを継続して実施できるよう（脱落しないよう）、説明文において研究主旨を丁寧に説明する。
- ・対象群に対しては、資料一式に加え、サマリーも送付すること。
- ・本介入研究に対する効果や安全性について、先行研究をもとに追記すること。
- ・主要な評価指標（幸福度、QOL等）を明示すること。
- ・統計分析を行うタイミングについて明示すること。

審議の結果、上記指摘事項を修正し再提出することを条件とし、承認となった。

以上

（照会先）

国立保健医療科学院総務部研修・業務課

電話048-458-6111（内線）2161